

## 【館山市】令和3年度地方創生推進交付金事業 「関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業」効果検証データシート

館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。

事業No.	事業概要	R3担当課	事業費	事務局案			総合計画審議会委員による意見 (事務局案について)
				KPI (重要業績評価指標)	事業の評価	今後の方針	事務局案（【事業の評価】【今後の方針】）について、ご意見・ご提案等ありましたら、ご記入ください。 ・良かった点、良くなかった点 ・改善策、提案、疑問、質問など
1	<p>＜リノベーションまちづくり推進事業＞</p> <p>●館山駅周辺地域等の空き店舗や未利用地を有効活用し、まちなかの未利用不動産の新しい使い方と起業希望者などの担い手をマッチングさせ、中心市街地の活性化を図るため、リノベーションスクールを開催した。</p>	雇用商工課	<p>【執行額】 7,990,000円</p> <p>【補助対象額】 7,990,000円 (補助率：1/2)</p> <p>【交付金充当額】 3,995,000円</p>	<p>《KPI》 ①チャンネル登録者数</p> <p>【基準値】(R1) 171</p> <p>【目標値】(R4) 2,521</p> <p>【実績値】(R3) 3,096</p> <p>【達成率】(R3) 234.4%</p> <p>《KPI増加分》 【目標値】 2,350</p> <p>【実績値】(R3) 4,051</p> <p>【達成率】(実績/目標) 172.4%</p>	<p>【内部評価】 ・相当程度有効であった</p> <p>【理由・説明】 ・本事業をきっかけとして館山駅東口エリアの空き店舗を活用し、新たに事業を開始した店舗が増えてきており、館山市のまちづくりに参加していただく人材やネットワーク、コミュニティの構築が図られてきている。 ・館山駅周辺地域の空き店舗や未利用地の有効活用を図り、併せて起業並びに雇用機会を増やした。 ⇒事業を開始した店舗等：12件 増加した新規雇用者数：13名 ・令和元年度、令和2年度のリノベーションスクールを通じて集まった人材によるまちづくり会社（株式会社館山家守舎）が設立され、官民連携のまちづくりが展開されている。</p>	<p>【今後の方針】 ・事業の継続</p> <p>【理由・説明】 ・「リノベーションまちづくり事業」は、第4次館山市総合計画『後期基本計画』の重点プランにも位置付けられており、遊休不動産の活用及び空き公共施設の利活用を目指し、地元商店街や地域事業者の方々との連携を深めながら、令和4年度も事業を継続していく。 ・令和4年度は公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定し、これまでの取組を継続するとともに、将来にわたって持続可能な取組となるよう、リノベーションまちづくり構想（ビジョン）の策定を行う。</p>	
2	<p>＜企業誘致推進事業＞</p> <p>●都市部だけでなく、地方でもインターネット環境さえ整えば海辺や森林等の自然環境の中で仕事ができることを体験してもらい、それぞれのライフスタイルやワークスタイルを考えるきっかけづくりとして、『Living Anywhere Week（リビング エニウェア ウィーク）』のオンライン開催を行った。</p>	雇用商工課	<p>【執行額】 1,485,000円</p> <p>【補助対象額】 1,485,000円 (補助率：1/2)</p> <p>【交付金充当額】 742,500円</p>	<p>《KPI》 ②事業を開始した店舗等</p> <p>【基準値】(R1) 3</p> <p>【目標値】(R4) 30</p> <p>【実績値】(R3) 12</p> <p>【達成率】(R3) 66.7%</p> <p>《KPI増加分》 【目標値】 27</p> <p>【実績値】(R3) 9</p> <p>【達成率】(実績/目標) 33.3%</p>	<p>【内部評価】 ・相当程度有効であった</p> <p>【理由・説明】 ・館山市での新しい働き方・ライフスタイルを提案する機会となり、モニターツアー参加者の満足度が高く、地元事業者との交流・意見交換も実施できた。 ・新たな試みである「プロギング」を地元で美化活動をされている方と一緒に実践することができた。 ・ワーケーション体験プログラムの実施結果を踏まえ、館山市の特長を活かした、館山市ならではのキャッチコピーが提案された。</p>	<p>【今後の方針】 ・事業の継続</p> <p>【理由・説明】 ・新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえた中でこれまでの取組を継続しつつ、IT系企業の誘致に有利な地域となるための人材育成として、地元高校生との連携も模索しながら、効果的な事業展開を図っていく。 ・今回開発したワーケーション体験プログラム、キャッチコピーを有効活用していく。</p>	

## 【館山市】令和3年度地方創生推進交付金事業 「関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業」効果検証データシート

館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。

事業No.	事業概要	R3担当課	事業費	事務局案			総合計画審議会委員による意見 (事務局案について)
				KPI (重要業績評価指標)	事業の評価	今後の方針	事務局案(【事業の評価】【今後の方針】)について、ご意見・ご提案等ありましたら、ご記入ください。 ・良かった点、良くなかった点 ・改善策、提案、疑問、質問など
3	<p><b>＜関係人口創出・拡大推進事業＞</b></p> <p>●豊かな自然と都心への近接性という特徴を持った館山市における関係人口の定義を整理・検討し、ターゲットの絞り込みを行った。 ・関係人口の測定や創出・拡大を目的として、令和2年12月から、館山市公認YouTubeチャンネル『館山TV』の配信を開始し、移住や仕事体験等をテーマに、計38本の動画コンテンツを作成・情報発信した。</p>	雇用商工課	<p>【執行額】 2,000,000円</p> <p>【補助対象額】 2,000,000円</p> <p>【交付金充当額】 1,000,000円</p>	<p>《KPI》 ③増加した新規雇用者数</p> <p>【基準値】(R1) 0</p> <p>【目標値】(R4) 79</p> <p>【実績値】(R3) 13</p> <p>【達成率】(R2) 33.3%</p> <p>《KPI増加分》 【目標値】 79</p> <p>【実績値】(R2) 13</p> <p>【達成率】(実績/目標) 16.5%</p>	<p>【内部評価】 ・非常に有効であった</p> <p>【理由・説明】 ・動画コンテンツは民間によるアイデアに基づいて制作しており、スポンサーの獲得に向けた検討や効果的なイベントの提案等、将来的な事業の自立化を見据えた取組を展開している。 ・『館山TV』には、これまでに「館山市に旅行に行きます」、「館山市に興味を湧いたので移住したい」といった好意的なコメントが寄せられていたが、移住相談の際、「館山TVを観て移住を決めた」と話された方もおり、館山市のPRや関係人口の創出・拡大にとどまらず、移住定住の促進に繋がっていることがわかった。</p>	<p>【今後の方針】 ・事業の継続</p> <p>【理由・説明】 ・令和4年度も事業を継続し、チャンネル登録者数の増加に繋がるような魅力的な動画コンテンツの作成に努め、館山市のさらなる関係人口の創出・拡大を目指していく。</p>	
4	<p><b>＜オンライン動画による移住等情報発信・相談事業＞</b></p> <p>●コロナ禍により気づかされた、新しいコミュニケーションスタイルによる移住定住や雇用の創出を図るため、関係人口創出・拡大推進事業により本市に興味を持ったさまざまな方に対し、通常の移住相談に加え、随時視聴ができるようオンライン動画による情報発信を行った。</p>	雇用商工課	<p>【執行額】 4,500,000円</p> <p>【補助対象額】 2,250,000円</p> <p>【交付金充当額】 2,250,000円</p>	<p>【内部評価】 ・非常に有効であった</p> <p>【理由・説明】 ・チャンネル登録者数は当初の目標を上回る結果となった。 ・動画コンテンツは民間によるアイデアに基づいて制作し、将来的な事業の自立化を見据えた取組を展開している。 ・YouTube上では、館山市に居住していない方から「興味がある」というコメントを頂戴している。 ・空き家バンク物件の内見動画は、再生数の伸びが非常に良く、以前よりも早い物件成約に繋がっている。</p>	<p>【内部評価】 ・非常に有効であった</p> <p>【理由・説明】 ・チャンネル登録者数は当初の目標を上回る結果となった。 ・動画コンテンツは民間によるアイデアに基づいて制作し、将来的な事業の自立化を見据えた取組を展開している。 ・YouTube上では、館山市に居住していない方から「興味がある」というコメントを頂戴している。 ・空き家バンク物件の内見動画は、再生数の伸びが非常に良く、以前よりも早い物件成約に繋がっている。</p>	<p>【今後の方針】 ・事業の継続</p> <p>【理由・説明】 ・令和4年度も事業を継続し、本市に興味を持った様々な人が、地域・場所・時間にとらわれず、随時視聴ができるようオンライン動画を作成する。 ・引き続き移住情報の紹介動画、空き家バンクの内見動画を配信し、移住・定住の促進に繋げていく。</p>	